

平成30年監査公表第2号

地方自治法第199条第5項の規定に基づき、平成29年度工事監査を実施し、その結果について同条第9項の規定により次のとおり公表する。

平成30年2月23日

扶桑町監査委員 岩本幸松

扶桑町監査委員 佐藤智恵子

工事監査

1. 監査実施日 平成30年1月26日（金）

2. 監査の対象 柏森長畑公園整備工事

3. 監査の方法 平成29年度施行の工事から上記工事を抽出した。

より優れた工事の完成を目的とし、工事の設計図書及び仕様書が適切かどうか、適合した工事なのかを、現場確認及び関係職員や施工業者の説明を求め、調査を実施した。

また、この監査は工事技術を主眼とするため、調査を公益社団法人大阪技術振興協会に委託し、その結果を参考に報告する。

調査対象工事

[1] 柏森長畑公園整備工事

1 工事内容説明者

調査出席者

産業建設部 部長 墨井 康仁

産業建設部都市整備課 課長 小室 和広

〃 統括主査 中津 紳一郎

〃 統括主査 長瀬 史郎

工事請負者 吉永建設工業株式会社

現場代理人(監理技術者・主任技術者) 近藤 栄久

2 工事概要

(1) 工事場所 : 扶桑町大字柏森地内

(2) 工事内容

扶桑町総合計画における整備指標の向上と都市計画公園の適正配置を図るため、市街化調整区域の遊休地を活用して、都市公園の追加を行うもので、平成26年10月14日に都市計画決定、平成30年3月31日までの都市計画事業として整備する最終年度工事である。

張芝工A=841 m²・側溝工L=20m・集水柵工9箇所・照明灯設置工5基・舗装工

A=434 m²・遊戯施設工9箇所・時計塔工1基・サイン施設工2基・パーゴラ設置工1基・トイレ工1棟

(3) 工事請負業者

吉永建設工業株式会社「指名競争入札(参加者数10者) 予定価格事前公表」

【第1回目で落札】

現場代理人(監理技術者・主任技術者): 近藤 栄久(1級土木施工管理技士/資格経験年数18年)

(4) 設計業務

株式会社石田技術コンサルタンツ

管理技術者: 今村 勉 RCCM(都市計画及び地方計画部門/道路・造園部門)

照査技術者: 竹田 恵英 RCCM(都市計画及び地方計画部門/道路・鋼構造及びコンクリート・土質及び基礎部門)

(5) 工事監理

直営

(6) 事業費

設計金額(税込) 49,169,160 円

請負金額(税込) 47,520,000 円(落札率 96.6%)

(7) 公告日 平成 29 年 7 月 11 日

(8) 入札年月日 平成 29 年 7 月 21 日～24 日

(9) 開札年月日 平成 29 年 7 月 25 日

(10) 財源内訳 県補助率(17%)

(11) 契約年月日 平成 29 年 7 月 31 日

(12) 工事期間 平成 29 年 8 月 1 日から平成 30 年 2 月 13 日

(13) 進捗状況

計画出来高 84.0% 実施出来高 94.0% 【計画より 10.0%早い】

(平成 29 年 12 月末日現在)

(14) 監督員

監督員:産業建設部都市整備課 主任監督員 統括主査 中津 紳一郎

専任監督員 統括主査 長瀬 史郎

3 調査所見

3-1 設計・積算に関する書類について

(1) 設計に関する書類

【設計方針】

「地域の身近な憩いの場」「健康・福祉の増進」をコンセプトとした特徴的な公園とする。

【計画・調査・実施設計等に使用したおもな基準・指針・調書等】

No	図書の名称	発行年月日	著者
1	扶桑町宅地開発関連指導要綱	平成19年4月	扶桑町
2	都市公園技術標準解説書	平成25年6月	日本公園緑地協会
3	遊具の安全に関する規準	平成26年6月	(社) 日本公園施設業協会

設計報告書を確認した結果、一部懸念が生じる内容があった。具体的には、トイレは建築物であり、3種類の工法を比較検討の結果、現設計の二次製品の採用に至った経緯が取りまとめられていたが、建築設計の専門性を有する調査職員の関与が確認できなかった。設計に当たり課を超えて取り組む仕組みの構築に留意されたい。

(2) 設計図

設計図に関しては、特に問題は見受けられなかった。

(3) 関係機関との協議

事前に協議した関係機関は以下の通りであることを協議記録により確認した。

- ・関係機関協議資料(都市計画事業認可申請書)

(4) 工事積算

①値入について

「積算基準及び歩掛表」(愛知県建設部監修の(公財)愛知県都市整備協会)、「設計単価表」(愛知県建設部)により算出されていた。また、市販の「建設物価」「積算資料」の平均値を使用し、積算されていた。さらに見積価格に関しては、見積書を3者から徴収し平均値を使用していた。具体的に以下の値入について確認した。

- ・照明灯ポール H-4.5m、段付鋼管ポール 防犯カメラ共架加工
- ・遊具設備工 健康運動遊具-1 ぶら下がり
- ・トイレ 5,620×2,205×H2,270 RC造

【単価・歩掛・積算・設計書作成に使用した基準・指針・調書】

No	図書の名称	発行年月日	著者
1	積算基準及び歩掛表	平成28年10月1日改訂	愛知県建設部監修 (財)愛知県都市整備協会
2	建設物価版	5月号	
3	積算基準	5月号	
4	建設コスト	4月号	

② 設計内訳書(積算書)について

「本工事費 内訳表」の構成をチェックし、適正であることを確認した。

- ・照明設備工 明細表 第6号
- ・遊具設備工 明細表 第10号
- ・トイレ基礎 第80号代価表

3-2 契約に関する書類について

(1) 地方自治法・金銭的保証制度として、履行保証制度の活用が図られている。

契約保証金にかかわる保証は、適正に実施されていた。

4,752,000 円

【東日本建設業保証株式会社 請負金額の 10%】

前払金にかかわる保証は、適正に実施されていた。

19,000,000 円

【東日本建設業保証株式会社 請負金額の 40%】

(2) 入札状況について

指名競争入札方式で基準に従い10者を指名し、最低価格の入札額を提示した業者を落札業者として決定している。適正な手順で受注業者を決定している。

(3) 契約関係書類

契約書に添付された『扶桑町公共工事請負契約約款』に欠落した条項が複数見受けられた。両面印刷の片面のみを契約書に添付したとのことである。発注者側は、速やかに『扶桑町公共工事請負契約約款』を修復するとともに契約書不備の再発防止が必要である。

(4) 現場代理人及び関係下請負等届

現場代理人・主任技術者届は、本契約日の4日後(5日以内)に提出されていた。各資格要件は満足しており、経験年数も十分であった。

また下請負届は速やかに提出されている。それらは適正に作成整備されていた。

(5) 建設業退職金共済制度の共済証紙など書類

建設業退職金共済制度の共済証紙の購入について、本契約日 7 日後(1 ヶ月以内)の掛金収納書を確認した。

(6) 工事保険などの書類

受注者が加入している保険証書の写しが提出され監督員が整備・保管されていた。

【あいおいニッセイ同和損保株式会社】

3-3 施工に関する書類

受注者からの提出書類は、整理され、施工中段階においても、分かりやすく整備・保管されていた。

(1) 関係諸官庁への届出

受注者が関係諸官庁へ必要とする届け出は以下であることを確認し、適正に整備・保管されていることを確認した。

・特定建設作業実施届(扶桑町長宛 平成 29 年 9 月 4 日)

ただし、特定建設作業実施届が、特定建設作業開始日である平成 29 年 9 月 4 日に提出されていた。騒音規制法、振動規制法では作業開始 7 日前までに特定建設作業届を提出することを求めている。受注者は提出期限を順守するとともに発注者は指導監督に留意されたい。

(2) 工事カルテ

工事カルテの作成と(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)の CORINS(工事实績情報サービス)登録は、規定どおり受注後 9 日後(10 日以内)に行われていた。

(3) 施工体制台帳・施工体系図

施工体制台帳は、監督員に適切な時期に提出され、整備・保管されていた。

(4) 工程表管理

実施工程表が作成提出され整備されていた。毎月「工事打合簿」により工程の進捗状況が報告され、監督員の確認もなされていた。

ただし、扶桑町産業建設部都市整備課が準拠している愛知県土木工事標準仕様書で規定された月初 5 日までの履行報告がほとんど守られていなかった。受注者は提出期限を順守するとともに発注者は指導監督に留意されたい。

(5) 設計図書の照査等

施工前において受注者から設計図書の照査等の結果が提出されていなかった。受注者は設計図書の照査等の結果の提出を順守するとともに発注者は受注者に対し設計図書の照査等の結果を速やかに提出させるよう指導監督に留意されたい。

(6) 施工計画書

施工計画書の提出日は以下の通りであり、工事着手前に提出され、監督員により承認され、適正に整備・保管されていた。 施工計画書 平成 29 年 8 月 31 日

(7) 写真管理

写真については取りまとめ中であり、監督員が随時確認しているとのことである。

(8) 環境への配慮事項

環境への配慮事項として、外部への環境影響対策及び内部における作業環境維持対策を施工計画書に計画させ、実施させていることを確認した。

(9) 工事材料関係の書類

使用する材料について、適切な時期に使用材料承認願が提出され監督員が承諾していた。

・RC-40 最大乾燥密度 $\rho_{dmax}=1.784$

・スイング遊具-1トラ

(10) 品質管理

品質管理として歩道路盤工の現場密度試験が実施されていた。最大乾燥密度の 93%以上 (1.659) の規格値を満足する試験結果が得られ、監督員が確認していた。

二次製品であるトイレの工場検査が納入前に実施され、監督員 2 名が立ち会っていることを「復命書」(平成 29 年 11 月 13 日)で確認した。その際、発注者から受注者に対する指示事項であるトイレ内製品の材料承認願の提出を求めていたがまだ提出されていないとのことである。受注者は速やかに当該文書を提出するとともに、発注者は、確実な監理の履行に留意されたい。

3-4 建設廃棄物処理に関する書類

建設廃棄物の処理計画は、「施工計画書」に適正に計画され、監督員の承諾がなされていた。また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「資源の有効な利用の促進に関する法律」及び

「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」などを遵守した再資源利用計画書等も施工計画書等の中で作成させていた。

3-5 安全管理に関する書類

安全管理のための組織図、緊急時連絡体制図、安全管理活動(日常、月例)、安全教育の実施計画など施工計画書等に整備されていた。

4 現場施工状況調査における所見

- (1) 本工事は、ほぼ 100%に近い進捗状況であり、当日は作業が行われていなかった。
- (2) 工事の出来映えとして、園路、健康運動遊具等公園施設、植栽、トイレが見栄え良く施工されていた。

ただし、施工された園路広場内芝生(高麗芝)において、2箇所床土が軟弱な箇所が見受けられた。雨水貯水池上の排水機能に関連する現象であることも考えられるため今後の監視計画を検討されたい。(写真 4.1, 4.2 参照)



写真 4.1 芝生床土不良箇所 1



写真 4.2 芝生床土不良箇所 2

- (3) 掲示物は法規制に従って適正に掲示されていた。
- (4) 安全管理活動(日常、月例)が、作業所の安全巡視員による毎日の現場巡視、KY 活動、安全衛生教育、月例の店社安全パトロール、連絡調整会が確実に行われていることを確認した。

施工状況写真



写真 4.3 砂場、トイレ施工状



写真 4.4 出入口、植栽、園路施工状



写真 4.5 遊具設置養生状況



写真 4.6 パーゴラ設置状況

5 技術調査全般

工事着手前の設計・積算、工事の発注事務、工事着手後の各種届出書や施工計画など、工事着手前、工事中の書類は概ね整備されていたが、一部の書類では、提出期限に遅れているまたは未提出のものがあつた。産業建設部都市整備課では、監督員に対し、準拠する「土木工事標準仕様書 愛知県建設部」の規定を順守するよう指導監督することに留意されたい。

また、工事現場においては工事目的物の出来映えが良く、工事監理はしっかり行われていたが、一部監視及び場合によっては修正処置を要する点も見受けられた。品質を満足した工事目的物となるよう監理を行われたい。

最後に、工事は完成間近であり最後まで周辺環境や労働安全にも十分配慮し、竣工を迎えることを期待する。

以上